



令和3年12月20日
十日町市企画政策課

今冬からJR飯山線の除雪体制が強化されます

昨冬は、連続的な降雪によりJR飯山線の運休が相次いで発生し、通勤・通学、日常生活に必要な移動に大きな支障をきたしたことから、市では、今年2月に国土交通省及びJR東日本へ冬期の交通手段の確保について要望したところです。

この要望を受け、JR東日本では、今冬から飯山線の除雪体制の強化及び踏切内の除雪方法の改善などの取り組みが実施されます。

1 JR飯山線の除雪体制の強化

- ・越後岩沢駅配備の除雪モーターカーの運用拡大

除雪範囲を拡大することで、飯山線の列車の折り返し駅である越後川口駅構内の除雪体制が強化されます。

2 踏切除雪の改善（高山、十日町、稻荷町、八幡田の4踏切）

(1)新潟支社から除雪隊の派遣

降雪・積雪状況等に合わせ、JR東日本の新潟支社より企画部門の社員で構成する除雪隊を派遣し、除雪人員が増強されます。

(2)日中の追加除雪の実施

12時間間隔の気象データで20cm以上の降雪が予想される場合、必要により、日中の追加除雪が実施されます。

3 JR飯山線運休時の対応強化

- ・十日町～長岡間のご利用について

上越線の運休時でも、六日町～越後湯沢間が運行可能な場合は、ほくほく線の列車の上越線乗り入れを行います。これにより、ほくほく線で越後湯沢駅まで移動後、新幹線による越後湯沢～長岡間のご利用ができます。

■お問合せ先

十日町市企画政策課 企画政策係
担当：内山 潤 ☎025-757-3193